

第2号では、雨水ポンプ場の役割についてお知らせします。

【雨水ポンプ場の役割について】

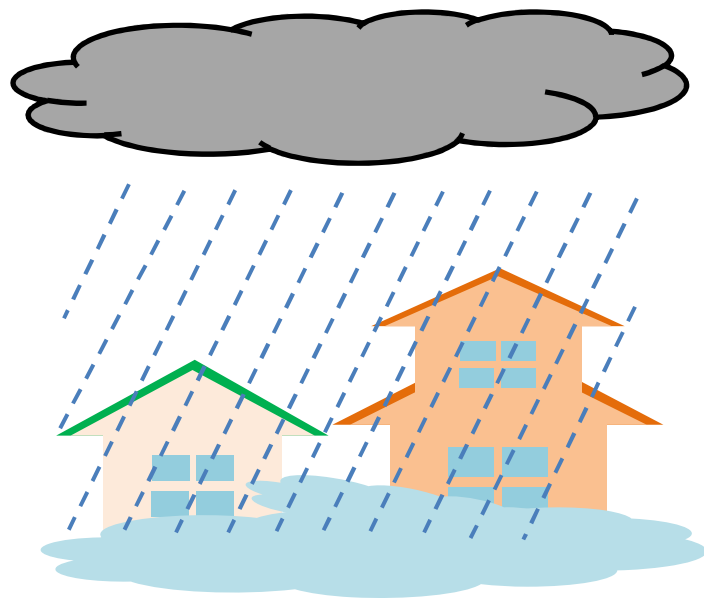
雨水は高いところから低いところへ流れ、側溝などを通して、最終的に海へと流れています。しかし、台風や大雨のときには雨の量が増え、岡山市の様に低い位置にある市街地では、水は自然には流れていきません。そのままでは、道路や家が水につかってしまい、危険です。

そのため、ポンプで水を吸い上げて強制的に排水し、市街地に水があふれるのを防いでいるのが雨水ポンプ場です。

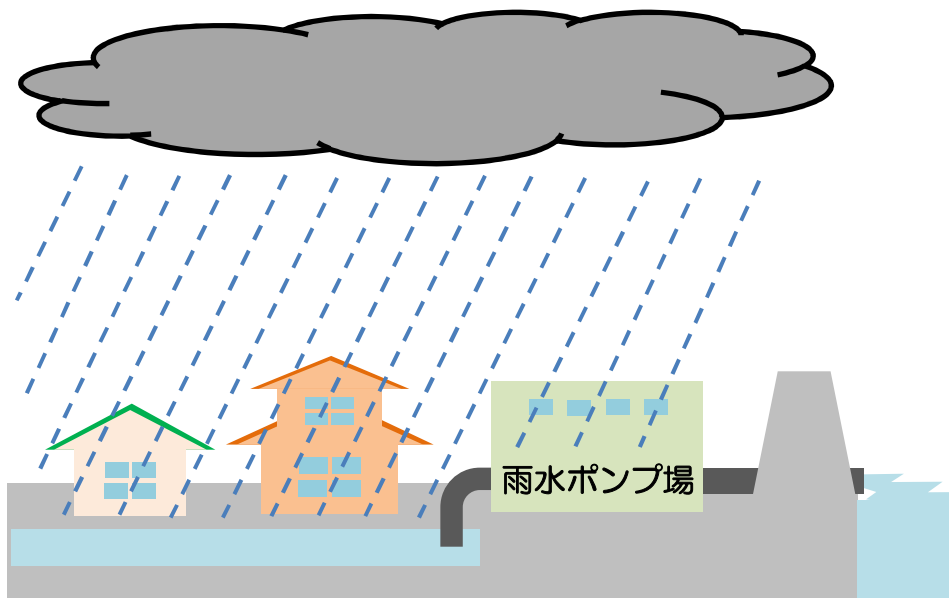
岡南ポンプ場は岡山市が管理する雨水ポンプ場の一つで、昭和46年から使用されています。



現岡南ポンプ場 完成時
S46年ごろ



雨水ポンプ場がないと…



雨水ポンプ場が水を排水、災害を防ぐ

雨水ポンプ場のおかげで
安心して暮らせるモグ!



もぐリン